

平成 28 年 12 月 8 日 (木)

**第 4 回 図書館ミニ講演会**

今回は英語科の黒柳先生を講師に迎え「なぜ英語を好きになったのか？」というテーマでお話ししていただきました。英語の必要性を今までのミニ講演会で痛感した人、また大学で英語を学ぶことを選んだ人などが参加しました。

まずは「Hello , everyone !!」という呼びかけでスタート。「英語でのプレゼンテーションはこうやって始まります。大学でもそうです」。

**なぜ英語を好きになったのか**

自分の得意なことや楽しいと感じることが自然と英語につながっていったそうです。「無理に好きになろうとしなくていいです。追い込まれ感逆効果」

**どうすれば上達する？ —— 「私は音痴だ」と英語で言ってみよう！**

「音痴って英語で何ていうんだっけ？」そんな難しいことは考えなくていい。易しい言葉で言い換えてみると「I can't sing.」または「I am bad singer.」。これで充分伝わります。

**黒柳先生の英語体験**

高校 2 年生で初めての短期留学を経験したものの悔しさが残ったそうです。でも、「できないからもうやらないではなくて、努力すれば追いつく。チャレンジしてみることが大事」という気持ちで大学時代にも留学をし、友達もたくさんできたとか。

「英語ができるってことは、生活ができるということ。また、より多くの人の考えや感情を知ることができ、日本を内と外から見ることがもできる。」

今も、身につけた英語力を無駄にしないために、日々知識のアップデートを心がけているそうです。「みんなも、youtubeを見たりアーロン先生に話しかけてみたりするといいと思います」

優しく、しかも英語への真摯な思いが伝わる講演でした。ありがとうございました！

**【講演が終わってから話してくださったアドバイス】**

- ・長文読解は、日本語の語順や文章に無理に変換しないで、ぶつ切りのまま意味を理解していけばいい。そうしないと、時間が足りなくなる。
- ・読解力を鍛えようと思ったら、語数200くらいの多読用のテキストから挑戦してみると良い。(多読テキストではないですがハリー・ポッターの原書が図書館にあります。ぜひ！)